

あいちビジョン 2020

新しいビジョンの方向性

<2030年の社会経済の展望>

◆超高齢社会・人口減少の進行

- ・本県人口は、2015年をピークに減少。
- ・2030年の人口構成は、2010年に比べて、生産年齢人口が10%の減少、老年人口が33%増。
- ・単身世帯が大きく増加。

◆グローバル化の進展

- ・アジアが世界経済の主役になる一方、日本をはじめ先進国の成長力は低下。
- ・世界経済の相互依存関係やフラット化が進む。

◆災害リスク、環境・エネルギーリスク

- ・南海トラフの巨大地震がいつ起きてもおかしくない状況
- ・新興国の経済発展に伴う世界的な資源・エネルギー需要の拡大や温暖化の加速

◆リニア中央新幹線の開業インパクト

- ・首都圏との交流が大幅に拡大。
- ・三大都市圏の役割など、国土構造に大きな変化をもたらす。

<めざすべき愛知の姿>

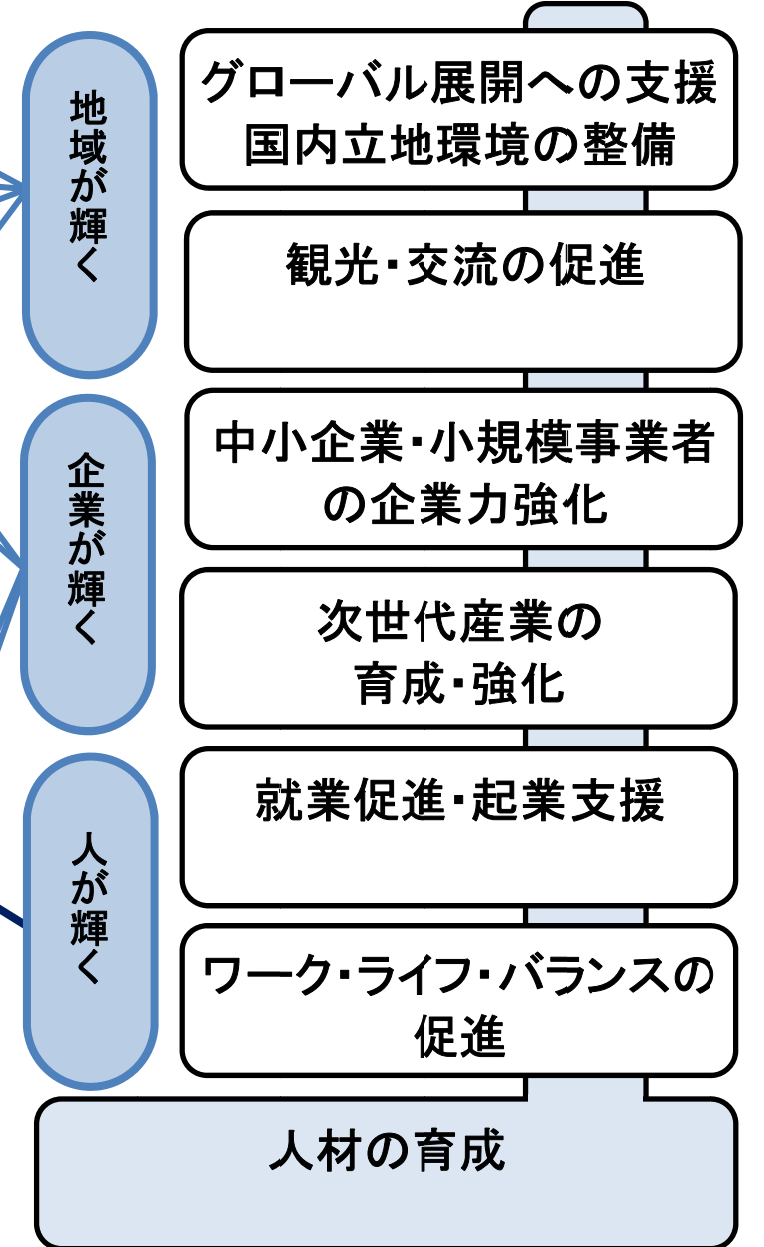


<12の重要政策課題>

- ①中京大都市圏
- ②グローバル展開
- ③産業革新・創造
- ④農林水産業
- ⑤文化・スポーツ・魅力発信
- ⑥教育・人づくり
- ⑦女性の活躍
- ⑧子ども・子育て応援
- ⑨健康長寿
- ⑩障害者支援
- ⑪防災・防犯
- ⑫環境・持続可能まちづくり

12の重要政策課題に記載された施策等の項目の内、産業及び労働に関係する記載項目について、新しい産業労働ビジョンへの分類を実施。

<新しいビジョンでの検討方向>



フォローアップ会議での意見
東海ビジョン（東海産業競争力協議会）
地域産業労働会議での意見 等